

プログラム名 (40字以内)	原発立地・神恵内村で再エネと核廃棄物地層処分の社会課題を学ぶプログラム共同開発		
団体名/所属	地域商社・株式会社キットブルー		
活動区分	フィールドワーク体験活動、ボランティアなどの社会貢献活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	6人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	エネルギー政策や原子力分野・再エネ分野への関心・基礎知識を求める方、事前知識は不要		
活動期間	2026/7月～12月までの期間、 ・オンライン 2時間×6回(7月3回、9月3回) ・現地5日間(8/17(月)～8/21(金)) ・地元からのフードバック(12月1回)	主な活動予定場所	北海道古宇郡神恵内村および周辺地域
プログラム実施の目的	神恵内村が地方創生として実施する次世代エネルギー構想に用いる教材制作と検証		
具体的な内容(800字程度)	<p>神恵内村は日本海に面した積丹半島に位置し、札幌から約2時間の距離にあります。海と森が密接につながる自然豊かな環境を有し、漁業を基幹産業とする人口約720人の小規模自治体です。一方で、原発立地、洋上風力、高レベル放射性廃棄物処分場調査という国家的なエネルギー課題が一つの地域に重なって存在する、全国的にも稀有な特徴を持っています。</p> <p>本プログラムは、ネイチャーポジティブ、自然エネルギー、泊原発、高レベル放射性廃棄物処分といったテーマを対象に、PBL(Project-Based Learning)の手法を用い、東京大学の学生が主体となって学習プログラムを構想・設計する実践的な地域学習プロジェクトです。自然環境、エネルギー技術、地域社会、住民意識といった要素を個別に捉えるのではなく、それらの相互関係を踏まえながら、正解のない公共課題に向き合う力を育むことをねらいとしています。</p> <p>プログラムは、①事前ワーク(オンライン3回)、②フィールドワーク(5日間)、③事後ワーク(オンライン3回)の三段階で構成されています。</p> <p>①事前ワークでは、エネルギー政策、ネイチャーポジティブの概念、再生可能エネルギーと原子力の位置づけ、高レベル放射性廃棄物処分制度、環境変動の現状、地域の歴史・文化などについて、オンラインで基礎的な学習を行います。</p> <p>②フィールドワークでは、原発や洋上風力といったエネルギー開発の現場、環境保全、防災、交通、産業創出や人口対策などの地域課題をテーマに、村長や地域ステークホルダー、各分野の専門家へのヒアリングや現地での体験を通して学びを深めます。</p> <p>③事後ワークでは、得られた情報や気づきを整理し、これらの課題をどのように学びとして伝えるかを検討し、学習プログラムとしてまとめ上げます。</p> <p>完成した学習プログラムは、神恵内村の地域特性や公共課題を学ぶ教育コンテンツとして整理し、今後、企業・行政・大学等を対象とした教育旅行プログラム等での活用を想定しています。過疎化が進む地域において定住人口の増加を前提とするのではなく、交流人口・関係人口の創出を通じて、地域との継続的な関わりを生み出すことを目的としています。</p> <p>プログラムの実施にあたっては、現地での受け入れや調整に必要な人件費等について、参加者側に一定の負担を求める形を想定していますが、これは教育プログラムとしての質を維持し、継続的に運営していくための仕組みとして位置づけています。得られた収入は、地域での受け入れ体制の維持・強化に還元され、地域に根差した学びの機会を将来的にも提供し続けることにつなげていきます。</p> <p>本プログラムを通じて、正解のない公共課題を整理する力、対立する価値観を扱う対話力、フィールドから問いを立てる力、社会と自然を統合的に捉える視点、学びを伝える企画・編集力といった実践的な力の獲得が期待されます。</p> <p>なお、プログラムのコーディネートおよび現地での伴走支援は、自治体が出資する地域商社である(株)キットブルーが担います。</p>		
【総額】参加するための費用	約50,000円、そのほか個人的な費用(昼食、茶菓子代など)		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	宿泊費は不要です(キットブルー・セミナーハウスを利用、朝夕食事付き)		
【内訳】参加するための費用(交通費)	自宅からJR小樽駅までの往復交通費:約50,000円(航空券+JR)、小樽駅から神恵内村までは無料送迎)		
【内訳】参加するための費用(その他)	ありません		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	本プログラムは神恵内村と地域商社(株)キットブルーが企画運営する地方創生事業の一環として実施します。		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	<a href="https://www.kitblue.jp/">https://www.kitblue.jp/</a>		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		